

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭60-112618

⑬ Int. Cl.⁴

F 01 N 3/02

識別記号

庁内整理番号

7031-3G

⑭ 公開 昭和60年(1985)7月30日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 内燃機関の排気微粒子捕集フィルタ

⑯ 実 願 昭59-497

⑰ 出 願 昭59(1984)1月9日

⑱ 考 案 者 牛 村 正 治 横須賀市夏島町1番地 日産自動車株式会社追浜工場内
⑲ 出 願 人 日産自動車株式会社 横浜市神奈川区宝町2番地
⑳ 代 理 人 弁理士 笹島 富二雄

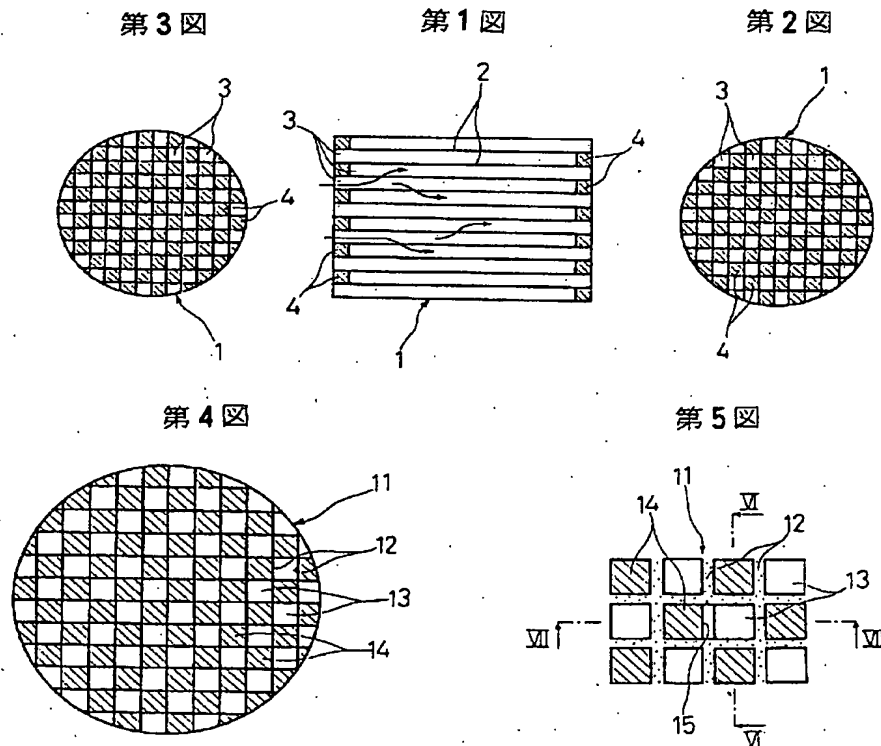
㉑ 実用新案登録請求の範囲

多孔性物質からなるハニカム状の隔壁により複数のセルを形成すると共に隣接する各セルの端部を交互に封鎖材にて目封じし、前記隔壁を介して一方のセルから隣接するセルに排気を流通させるようにした内燃機関の排気微粒子捕集フィルタにおいて、入口又は出口端部の隔壁の一壁面を除去し隔壁と封鎖材の間に隣接するセルと連通する開口部を、形成したことを特徴とする内燃機関の排気微粒子捕集フィルタ。

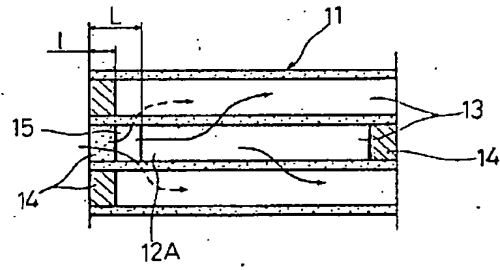
図面の簡単な説明

第1図は排気微粒子捕集フィルタの従来例を示す断面図、第2図は第1図の右側面図、第3図は第1図の左側面図、第4図は本考案の一実施例を示す排気導入側端面図、第5図は第4図の要部拡大図、第6図は第5図のVI-VI矢視図、第7図は第5図のVII-VII矢視図である。

11…排気微粒子捕集フィルタ、12…隔壁、12A…一壁面、13…セル、14…封鎖材、15…開口部。



第6図



第7図

